

中学校英語科グループ研究会

グループ員：吉田 美貴	(南中学校)	藤中 政徳	(東中学校)
横地 綾	(西中学校)	古田 晋	(西中学校)
近藤 麻衣	(南中学校)	小野 敦貴	(南中学校)
佐々野 綾美	(北中学校)	寺澤 達郎	(北中学校)
萩原 みのり	(北中学校)	富永 千香子	(天王寺川中学校)
水口 直子	(天王寺川中学校)	勝木 晃平	(荒牧中学校)
福島 千津子	(荒牧中学校)	横畠 裕一	(荒牧中学校)
喜久田 裕一	(荒牧中学校)	武田 祐季	(笹原中学校)
有村 理	(笹原中学校)	美藤 菜々	(笹原中学校)

担当指導主事：中田 智継

キーワード：授業力向上 英語教育 自己表現 授業実践 小中連携

1 研究テーマ

「生徒の英語力を伸ばす授業の手法についての研究」

2 研究内容

伊丹市内各中学校の英語科では、若手の教員が増えている中、教員一人一人の授業力の向上や授業を見る目の育成、そして教員間のネットワークづくりを目的として、以下のような研修、授業研究を行った。

(1) 研修会

① テーマに沿った意見交換、グループワーク(課題発見・具体的な改善策の検討)

ア 学年別指導案検討

イ 小学校外国語活動と連携した授業実践

ウ Intake Reading実践法、アクティビティの共有など情報交換

② 先輩教員による講義・ワークショップ

先輩教員を講師に招き、授業実践に関する講義や質疑応答を通して、自らの授業を振り返ることで、授業力向上の一助とした。

ア 効果的なICTの活用

イ Readingから自己表現へつなげる指導

ウ 生徒が積極的に参加できるメリハリのある授業作り

エ 教科書の内容理解を深める指導

③ 授業のビデオ視聴・授業参観、及び研究協議

先輩教員の授業を参観し、授業の組み立て方や効果的なペアワーク・グループワークについて学んだ。

(2) 情報交換

参加教員は、自らの授業をビデオ撮影し、先輩教員や他の教員からアドバイスをもらい、それらを参加者と情報交換することで授業力向上に努めた。

(3) 研修会の実施内容

① 第1回 7月19日 オリエンテーション

ICTを使った効果的な指導法についての講義

(講師：天王寺川中学校 奥村 優一 教諭

松崎中学校 西本 大和 教諭)

② 第2回 8月19日 2学期に向けた指導案検討会(学年別グループワーク)

- ③ 第3回 9月6日 小学校での外国語活動と連携した授業実践
- ④ 第4回 10月7日 Readingから自己表現につなげる指導
- ⑤ 第5回 11月22日 生徒に飽きさせないメリハリのある授業作りについての講義
(講師:東中学校 岡村 賢宏 教諭
家岡 将之 教諭)
- ⑥ 第6回 1月26日 先輩教員による公開授業
(授業者:南中学校 寺井 浩治 教諭)
- ⑦ 第7回 2月 教科書の内容理解を深める指導についての講義
(講師:西中学校 堺 晶浩 教諭
松崎中学校 西本 大和 教諭)
- ⑧ 第8回 3月 まとめ・次年度に向けて

3 成果と課題

(1) 成果

- ① テーマに沿ったグループワークや協議を通して、若手教員同士のネットワークが作られ、日頃の授業作りにおいて感じている悩みを共有し、自らの授業改善につなげることができた。
- ② 先輩教員による講義やワークショップを通して、生徒の実態に合わせた授業の組み立て方や、ねらいを明確にした授業作りを学ぶことができた。
- ③ 指導案の検討や実践の情報交換を通して、一人一人の授業力向上を図ることができた。

(2) 課題

- ① 研修で学んだことを自校へ持ち帰り、日頃の授業に自発的に活用していくことが求められる。
- ② 自主研修を定期的に行い、他教員や先輩教員からアドバイスをもらい、授業力の向上に努める必要がある。